

6 年 Project 1「聞くこと」「思考・判断・表現」の評価について

1 評価の領域と観点

「聞くこと」「思考・判断・表現」

2 学習指導要領における領域・内容

「聞くこと」

ウ ゆっくりははっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。

3 評価場面

＜児童の活動＞

話を聞いて、ある人物に最も喜んでももらえそうな誕生日カードを選び、その理由を書く。

4 評価規準

ある人に喜んでももらえそうな誕生日カードを考えるという目的に応じて、話の概要を捉え、考えたプレゼントとその理由を書いている。

5 評価基準例

十分満足できる状況 (a)	ある人に喜んでももらえそうな誕生日カードを考えるという目的に応じて、話の概要を捉え、必要な情報を選択し、その理由を二つ以上書いている。
おおむね満足できる状況 (b)	ある人に喜んでももらえそうな誕生日カードを考えるという目的に応じて、話の概要を捉え、その理由を書いている。
努力を要する状況 (c)	上記に満たない状況。

6 解答例・評価例

[正答の条件]

次の条件を満たして解答しているもの。

○1. において、イを選択している。

1	<p>条件を満たし、さらに適切な理由を二つ以上挙げている。</p> <p>例：1. イ</p> <p>2. デイビス先生のお母さんは<u>犬が好き</u>。<u>お菓子が好き</u>で、日本で<u>和菓子が食べたい</u>と言っている。</p> <p>※下線部は理由として適切である。</p>	十分満足できる状況 (a)
2	<p>条件を満たし、適切な理由を一つ挙げている。</p> <p>例 1：1. イ</p> <p>2. <u>デイビス先生のお母さんは犬が好き</u>。</p> <p>例 2：1. イ</p> <p>2. デイビス先生のお母さんは<u>犬が好き</u>。<u>ニューヨークに住んでいる</u>。</p> <p>※波線部は情報を正しく聞き取っているが、「喜んでもらう誕生日カードを選ぶ」という目的に応じて必要な情報を聞き取る」という点において十分ではない。しかし、適切な理由を一つ挙げている。</p> <p>例 3：1. イ</p> <p>2. デイビス先生のお母さんは<u>和菓子が食べたい</u>。<u>食べるのが好きでホットドッグが好き</u>。</p> <p>※二重下線部は誤った内容である。しかし、適切な理由を一つ挙げている。</p>	おおむね満足できる状況 (b)
3	<p>条件は満たしているが、理由として発表から得られた情報以外のことを書いたり、適切な理由を書いていなかったりする。</p> <p>例：1. イ</p> <p>2. <u>デイビス先生のお母さんは動物園に行きたい</u>。</p> <p>※点線部は話に含まれていない内容である。1. において偶然イを選択し、目的に応じて必要な情報を聞き取っていないとも考えられる。</p>	努力を要する状況 (c)
4	<p>条件を満たしていない。</p> <p>例：1. <u>ア</u></p> <p>2. <u>ニューヨークは野球が有名である</u>。</p> <p>※二重下線部は誤答である。</p>	
5	無答	

◆スクリプト

Hi. I'm Amy Davis.
I live in New York, the U.S.A.
New York is a big city.
We have many tall buildings.
It's cold in winter.

I'm a vet.
I like animals.
I have a dog.
He is cute.
I like dogs very much.

I like sweets.
I want to go to Japan.
I want to eat Japanese sweets.
Thank you.

◆答え

1. イ

2. 解答例

- ・デAVIS先生のお母さんは、犬が好きだから。
- ・デAVIS先生のお母さんは和菓子が食べたいと言っているから。